

WWD

JAPAN

June 25, 2018
vol.2034

50周年のレリアンが打ち出す

“Dress to meet you”

あなたに会うための服



50周年のレリアンが初のショー“Dress to meet you”を開催

今年で創立50周年を迎えた婦人服の「レリアン」は顧客への感謝を込め、初のファッションショーを京都と東京で開催した。“Dress to meet you (あなたに会うための服)”というメッセージを込め、“レリアンの服に袖を通すことで、どこかへ行きたくなる”という高揚感を表現。世界遺産の東寺と、歴史ある網町三井倶楽部で豪華なショーを行った。また、アパレルメーカーやブランドと取り組んだ別注商品を強みにしている「レリアン」は、50周年の特別コラボ商品を販売中だ。パリ在住のフリーアナウンサーとして活動する中村江里子を起用したコレクションなど、この秋冬「レリアン」でしか手に入らない商品を紹介する。



KYOTO

世界遺産の東寺を舞台に新作をお披露目

6月9日、世界遺産の京都・東寺で初のファッションショーを開催した。50周年記念の東京でのショー開催が決した後、京都出身の小谷建夫レリアン社長が「西日本の顧客へも、特別な場所で感謝を表したい」とラブコールを送り、東寺でのショーが実現。当日は西日本の顧客約150人を招待し、晴天に恵まれた昼下がりに、境内の国宝・五重塔を望

む本坊・客殿でコレクションを発表した。スペシャルモデルとして、生方ななえがファーストとラスト룩に登場。ショーの後は、顧客に向けて予約会を開催した他、通常非公開である天皇をお迎えする小子房と、五重塔の初層を特別公開した。普段「レリアン」の店頭では提供できない、体験とおもてなしで、顧客と販売スタッフが交流を深めた。



1. 小子房を背景に集合したモデル 2. 本坊・客殿でのショーの様子 3. ショー会場からは境内の五重塔が望める 4. 客席へのお土産は京都産の老舗和菓子屋「錦屋良房」のオリジナル和菓子を厳選 5. ケータリングはトランジット・ジュエル・オフィスが担当。サクラのモンブランや、抹茶のミニとら焼き、抹茶ガレット、ほうじ茶と黒豆のペイストケーキなど、和をテーマにしたスイーツを提供 6. ドリンクは水出し玉露、ノンアルコールの煎茶、ハニーシシジャーソーダを使用した



アニバーサリーを祝したコラボ商品が目白押し



LEILIAN BY ERIKO NAKAMURA

2018年春夏に引き続き、中村江里子とのコラボ第2弾。リバーサイドのロングコートは兼がアイボリー、兼がベージュの上品な配色にこだわった(13万円)

YURI PARK × TOYOBOSHI × LEILIAN

ニットブランド「ユリ・パーク」とは、東洋紡糸のカシミア糸を用いたニットを得意とし、グレーのニットジレ(8万9000円)、ボーダーセーター(6万4000円)、キャップ(2万円)などをそろえる

DUVETICA × LEILIAN

イタリア発「デュベチカ」と日本ブランドとの初のダブルネームとなるダウンコート。兼地がカモフラージュ柄で、フードには取り外し可能なファーを使用している(15万8000円)

JOHNSTONS × LEILIAN

「レリアン」と10年以上コラボを続けるスコットランド発の「ジョンストンズ」とのストーム、オリジナルのチェック柄は、「50th Anniversary」のタグ付き(3万9000円)

EMU AUSTRALIA × LEILIAN

オーストラリア発のフットウェア「エムオーストラリア」とは、ファー付きのムートンブーツをラインアップする(2万4000円)。その他、モカシンも販売予定だ

50周年を機にロゴをモディファイした新コンセプトショップ



レリアンは今年2月、西武池袋本店を新コンセプトショップへとリニューアルした。同店では、広尾と二子玉川に構える高感度な大人のためのセレクトショップ「ネミカ」のウエアをはじめ、インポート雑貨などの買い付けアイテムを豊富にそろえる。店内にはアートギャラリーをイメージしたオブジェ風な什器を使用。店舗のロゴは50周年を機に、従来の筆記体フォントからゴシック体にモディ

ファイした。新コンセプトショップは西武池袋本店の他、名古屋三越栄本店、博多阪急にも出店している。「『ネミカ』の品ぞろえを強化した“新コンセプトショップ”として、従来のお客さまに加えて、新しいタイプのお客さまを導いていきたい。今後も立地を見極めながら『ネミカ』ショップとこの“新コンセプトショップ”の出店を検討していく」と小谷建夫レリアン社長。



TOKYO

歴史と芸術に囲まれた洋館で感謝を伝える

6月14日には東京の網町三井倶楽部でファッションショーを行った。三井家の迎賓館として105年前に建てられた同館は、鹿鳴館を手掛けたジョサイア・コンドル博士が設計した西洋建築。ロダンの彫像やターナーの絵画などの調度品が飾られている。ショーは京都と同様の2018-19年秋冬をモデルの生方ななえらが着用して登場。先行予約会の他、50

周年のイメージキャラクターである天海祐希のトークショーも開催し、東日本の顧客約300人が来場した。小谷社長は「この50年間でさまざまな場面に直面したが、いつもお客さまに支えられて今日という日を迎えることができた。今後は100年企業を目指して、企業理念である“全てはお客様のために”を胸に精進していきたい」と来場者に思いを伝えた。



1. 館内の階段でポーズをとったモデルたち 2. イギリス人画家ジョゼフ・マロード・ウィリアム・ターナーの「野原図」 3. オーギュスト・ロダンの「ベネディクション(夜間)」 4. 金庫入り口付近には「レリアン」の名前の由来でもあるユリの花を飾った 5. 2階の客室で予約会を行った 6. ファッションショーのフィナーレ



Leilian

Dress to meet you

50th Anniversary

わたしをどこかへ連れて行ってくれる服。

レリアンはブティックではあるが、
もはや洋服を買うためだけの場所ではない。

レリアンに袖を通すと、自然とどこかへ出かけたくなる。
新たな世界へ“わたし”を一步踏み出させてくれる。

“わたし”の人生に
新たな装いと、
新たな出会いと、
新たな喜びを与えてくれる。

だから“わたし”はレリアンを身に纏う



www.leilian.co.jp